

焼結鉬およびペレット強度試験用ドラム後工程機械式ふるい振とう機

商品番号: KT-JTL



前書き

焼結鉬およびペレット鉬石のドラム試験後の分類用に設計された機械式ふるい振とう機で、冶金品質管理をアップグレードします。自動タイマー、高耐久駆動機構、密閉型防塵エンクロージャー、および標準化されたスクリーンプレート精度を備えています。

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
溶鉱炉焼結鉬の品質管理	タンブルドラム劣化試験直後の鉄鉬石焼結鉬装入物の機械的ふるい分けを行い、粉碎指数を判定します。	溶鉱炉装入物の通気性制御に不可欠な、オペレーターに依存しない一貫した指数を提供します。
ペレット鉬石の冷間圧壊およびドラム試験	品質保証分析ラボでの回転摩耗衝撃試験後の、焼成および冷間結合鉄鉬石ペレットの自動分類。	6.3 mm未満および5.0 mm未満の微粉を正確に分離し、摩耗指数報告における人為的ミスを防ぎます。
冶金研究および装入物評価	学術および企業の冶金R&Dセンターにおける、新しい結合剤、フラックス混合物、および焼結熱プロファイルの評価。	長期にわたる試験キャンペーン全体で実験的なふるい分けパラメータを標準化し、再現性のある比較データを取得します。
港湾およびターミナルの鉬物検査	荷揚げ中の輸入鉄鉬石焼結鉬およびペレットの耐劣化性を評価するバルク鉬物積み替えハブ。	迅速なサイクルタイムで高スループットのバッチ試験を処理し、商業的な等級付けの検証を加速します。
鉬山分析および鉬物処理ラボ	機械的なタンブルおよび破碎試験後の、粗い鉬山原石骨材およびパイロットスケールの凝集物のサイズ選別。	弾力性のある駆動システムは、早期の機械的摩耗やフレームの変形なしに研磨性の鉬石に耐えます。
製鉄所の原材料受け入れ監査	契約上の機械的強度および劣化閾値に対する、第三者による焼結鉬納入のコンプライアンス検証。	紛争解決とサプライヤー資格認定を合理化する、監査に耐える再現性の高いふるい分け結果を提供します。

仕様パラメータ	仕様詳細（モデル：KT-JTL）
機器モデル	KT-JTL
主な用途	焼結鉬およびペレット鉬石のドラム後工程機械式ふるい分け
電気モーター出力	1.1 kW
駆動伝達システム	ホイールカップリングを介したモーターから減速機への伝達、偏心クランク駆動
ふるい分け運動	機械的往復スイング
振動 / スイング角度	45°
標準サイクル時間	1バッチあたり1.5分（自動停止）
サイクル制御方法	統合された精密電気タイムリレー制御
スクリーンデッキ寸法	800 mm（長さ）× 500 mm（幅）
標準スクリーン開口サイズ	6.3 mm × 6.3 mm（標準）または5.0 mm × 5.0 mm（オプション交換可能）

仕様パラメータ	仕様詳細（モデル：KT-JTL）
スクリーンプレート互換性	交換可能なパンチングプレートスクリーン設計
フレーム構造	高耐久溶接アングル鋼構造シャーシ
環境保護	浮遊粉塵封じ込め用の密閉トップカバー
材料排出システム	回収ホッパーへ排出する統合型機械式ゲート